

インターン活動を終えて

熊本県立大学 環境共生学部 1年 村山琉奈

約2ヶ月間、本当にありがとうございました。何事にも一生懸命で優しい岩田議員のおかげでたくさんのお話を吸収し、成長できた2ヶ月になりました。夏休み前、このインターンに参加するか非常に悩みましたが、参加して良かったと心から思います。

どれも学びの多い活動だったのですが、特に印象に残っているのは、連合熊本推薦議員団会議2022年度学習会、井手栄策教授の講話です。私は今まで増税頑固反対でしたが、貧困層から小額のお金を富裕層から多額のお金を集めて、貧困層に学費無料などでお金を回す事ができるという考え方を聞いてとても感動し、増税もいいのかもしれないと考え始めました。今の政治に対し、疑問を持つきっかけになったし、講話を聞くと自分の固定概念が覆されて新しい世界が見えてくるので、今後も機会があれば参加したいと思いました。また、シンママさんの支援活動も印象に残っています。私は将来人の役に立つ事がしたいと考えています。その一環で、大人になったら子ども食堂の運営かシンママさんへの支援活動がしてみたいと思っていたので、実際に体験できたのはとても良い経験になりました。子供が思い切り遊ぶ機会を作ったり、卵が割れないようにタオルを入れたり、シンママさんを思った沢山の工夫がされていて感動しました。シンママさんの雇用の現実も知る事ができ、未来国会の発表にも繋がりました。少しずつ、シンママさんへの支援が今よりも充実することを願います。

議会傍聴では、熊本の様々な問題を知る事ができました。生まれてから19年間ずっと熊本に居るのに、知らない問題ばかりで非常に勉強になりました。議会傍聴を重ねるにつれ、難しい内容も少し理解できるようになったのが嬉しかったです。また、川辺川ダムの問題は、現地で川を見たり地元の人々の声を聞いたりしたので議会と地元のひとの意見の違いを肌で感じる事ができました。実際に行かないとわからない事があるのだと知る事ができ、自分もこれから気になった事があつたら実際に体験したり行ったりしてみようと思いました。しかし、地元の人々の声はこん何も届かないものなのかと悲しい気持ちにもなりました。もっと、住民の声が届くように自分にできることを探したいと思いました。岩田議員と数種類の新聞を読んで意見交換をするという経験をさせていただいたので、まずはニュースに関心を持ち、自分の考えと合っている政党や議員を選挙で選ぶ事で、自分の声を政治に反映させていこうと思います。

このインターン活動を通して、教師になりたいという気持ちが大きくなりました。なぜならば、岩田議員にやりがいのある仕事だと教えていただいたし、インターン活動で学んだ沢山のことをぜひ次の世代に伝えたいと思ったからです。戦争を語り継ぐ女性たちの集いでもおっしゃられていましたが、伝えていくことはとても大切な事だと思います。自分が学んだことを生徒に伝えて、将来明るい日本を築く事ができたら良いと思います。2ヶ月間本当にありがとうございました。